

Like an OMAEZAKI

観光プロデューサーが見た、感じた Oh!MyZAKI
私たちの「あたりまえ」が、市外の人には「お宝」なコト・モノ

桜ヶ池お櫃納め

9月23日、子どもの頃から一度は観てみたいと憧れていた「桜ヶ池お櫃納め」を観てきました。当日は台風の接近で大雨を心配しましたが、龍神様の御加護か？信者氏子の信心の賜物か？神事が終わるまで降ったり止んだりの小雨程度でした。

14人の遊泳団のうち、今年お櫃を池に沈める（龍神様を鎮める）役目の氏子は8人。池の向こう岸まで整然と一列になって泳いで渡り、赤飯の入ったお櫃を受け取ります。その後、池の中央まで戻り、お櫃をクルッと回して垂直に沈めます。過去にこの役を経験した人に聞いたところ、お櫃を沈めるところが見せ場であり、美しく沈めるのが難しいそうです。お櫃が納められ、池の横にある鐘撞堂の鐘がゴーンと打ち鳴らされると、厳かな気持ちになり、手を合わせずにはいられません。今年は40櫃が納められました。

御前崎市が誇る、長い間受け継がれてきた神事をまだ観たことがない人は、来年ぜひ桜ヶ池を訪れてみてはいかがでしょうか。



御前崎市観光プロデューサー 山崎 淳
照会 商工観光課 ☎0537⑤1135

Atomic

暮らしと原子力

なっとく！原子力とエネルギーの



Q

GX（グリーントランスフォーメーション）ってなに？

A

GXとは、産業革命以来の化石燃料中心の経済・社会・産業構造をクリーンエネルギーに移行させる経済社会システム全体の変革のことで、政府はGXを実行するため、必要な施策を検討するGX会議を7月から開催しています。

GX会議では、日本のエネルギーの安定供給の再構築に必要な方策や脱炭素に向けた経済・社会・産業構造革命へのロードマップについて議論されています。

2050年カーボンニュートラルの実現・安定供給に向けた検討として、原子力部門では次世代革新炉の開発や発電所の運転期間延長などの課題について検討されています。



照会 エネルギー政策課 ☎0537⑤1134